

道徳科学習指導案(本次案) 1学年
単元名『かぞくと おはなし』

平成30年9月10日(月) 第3校時
授業会場 1年西組教室
1年西組 男子20名 女子18名 計38名
指導教員
授業者

1 本時案

(1) 本時の位置 (全1時間扱い中の第1時)

(2) 本時の主眼

家族のことを大切にしている、家族についての話をしたいと願っている子どもたちが、動物の家族がどんなことを話しているかを考え合う場面で、お母さん、お父さん、子どもの役になりきることを通して、更に自分自身の家族とどんな話をしたいか考え合うことで、家族と話すことの良さを実感し、家族との会話を大切にしていこうと思うことができる。

(3) 指導上の留意点

①子どもの家族構成に配慮して、家族とどんな話をしたいか考える場面では、限定しないよう十分配慮する。

(4) 本時の展開

段階	学習活動	予想される児童の反応	時間	指導・援助と評価
導入 / 展 開	1 動物の家族が話をしている場面をみる。	<ul style="list-style-type: none"> ・コアラがいるよ！背中には子供が寝てる。 ・ゾウの親子はなにか話してそう。 	5	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが動物の家族が話をしていることを感じ取れるようにために、ICTを用いて提示する。 ○子どもが動物の親子がどんなことを話しているか考えるために、教師が問いかける。 <p>「動物の親子はどんなことをお話ししているかな。」</p>
	2 動物のお父さん、お母さん、子供の役になりきって話してみる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ペンギンの親子は体をくっつけているから、寒くないかお母さんが心配してるんじゃないかな。 ・キリンの親子は子どもの汚れを気にしてるから、「今日もいっぱい遊んできたのね。」って言ってそう。 ・僕と似ている動きたい様子のハリネズミの子どもがいるね。「今日は遠くに出かけたいな。」って言いそう。 ・〇〇さん、お母さんを見て安心しているような顔をしているなあ。 	18	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが動物の親子になりきって会話をするために、教師が友達と演じる場を設ける。 <p>「お友達と、お母さん、お父さん、子どもの役に分かれてお話ししてみよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもが役を演じている姿を見ることができるよう、ICTを用いて撮影しスクリーンに映し出す。
	3 自分自身は家族とどんな話をしたいか考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・僕はお母さんと今日発見したあさがおのことを話したいな。 ・私は今度家族と一緒に遊びに行く話をしたいな。 ・私はトラの家族みたいに、兄弟とお父さん、お母さんと一緒にくっついて今日あったことを話したい。 	14	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが自分自身は家族とどんな話をしたいか考えるために、考える場を設ける。 <p>「みんなにも家族はいると思います。今、みんなは家族とどんな話をしたいかな。」</p> <p>評価：家族との会話を大切にしていこうと思うことができたか。 評価方法：発言、表情、つぶやき、ワークシート</p>
終末	4 本時の振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも家族を大切に、たくさんお話ししたい。 ・お母さんとお父さんが好きだと思ったから、気持ちを伝えたい。 	8	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の活動の様子を共有できるように、振り返りをする場を設ける。

(5) ワークシート

なまえ

○かぞくと どんな おはなしが したいかな。

